

§ 5 インクルージョン推進事業

1 インクルージョンに関する施策の概要

すべての人は年齢・性別・障がいや病気の有無・国籍など、多様な違いを抱えています。これらの違いに対する理解が十分ではないといった社会における様々な障壁により、差別や偏見が生じることがあります。少子高齢化やグローバル化が進む現代社会において、誰もが自分らしく暮らし、活躍できる社会を実現するためには、多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせるインクルーシブな社会を目指していく必要があることから、インクルージョンの理念の普及に向けた取り組みを行っています。

(1) インクルージョン推進事業（令和5年度～）

ア 啓発事業

すべての人を社会的孤立や排除から守り、障がいの有無や年齢、性別、国籍などの違いを超えて多様性を認め合うインクルージョンの推進に向けた取り組みとして、ファッションという身近な表現方法を通じてインクルージョンの理念の普及を図るファッションショーのほか、啓発を図るためのセミナーを開催します。

令和7年度実績

(ア) 函館コレクション2025の開催（函館市女性会議と共催）

多様なモデルによるファッションショーのほか、インクルージョンの推進にむけたトークショーを実施

- ・会場 函館市民会館
- ・プロデューサー tenbo代表デザイナー 鶴田 能史氏
- ・出演モデル 公募・面接により決定したモデル
- ・トークショー出演者 函館市長，鶴田 能史氏，池崎 大輔氏ほか
(鶴田氏，池崎氏は下記「イ」のアンバサダー)

(イ) インクルージョン啓発イベントの開催

インクルージョン未来推進機構と連携し、市民向けのイベントとして「はこだてインクルージョン交流会」を開催

- ・会場 函館市青年センター
- ・トークショー 出演者：函館市長，辻 沙絵氏，
インクルージョン未来推進機構 代表
島 信一郎氏
- ・走り方教室 対象：小学1～4年生，講師：辻 沙絵氏
- ・多文化共生ワークショップ
(辻氏は下記「イ」のアンバサダー)

イ 函館市インクルージョン未来アンバサダー（令和6年度～）

インクルージョンの実現を目指す，市のインフルエンサーとして，函館市インクルージョン未来アンバサダーを設置しています。

- ・池崎 大輔氏（パラアスリート）
- ・辻 沙絵氏（元パラアスリート）
- ・鶴田 能史氏（ファッションデザイナー）

